

No.25-09

2025 年 2 月 6 日

エーザイ株式会社

CDP から「気候変動」「水セキュリティ」分野で最高評価である A リストに選定

エーザイ株式会社（本社：東京都、代表執行役 CEO：内藤晴夫）は、このたび、国際的な環境非営利団体 CDP¹ より 2024 年の「気候変動」および「水セキュリティ」分野において、最高評価の A リストに選定されましたのでお知らせします。



当社は、「地球環境に配慮した事業活動」を社のマテリアリティ（重要課題）の 1 つとして特定しています。[「エーザイネットワーク企業環境方針」](#)に基づき、グループ全体の環境重点活動として、気候変動対応や持続可能な水利用を推進しています。気候変動対応としては、脱炭素社会の実現に向けて、2023 年度に「Science Based Targets (SBT) イニシアティブ」より SBT1.5°C 目標の承認を取得し、2050 年のネットゼロ達成を呼び掛ける JCI Race to Zero Circle にも参加し取り組みを進めています²。また、持続可能な水利用に向けては、全社での水使用量を 2030 年度までに 2023 年度比で 7%削減³することを中期目標に定め、実験廃液や雨水のリサイクル等、水資源の効率的な利用を推進しています。

当社の環境への取り組みについては[コーポレートサイト](#)をご参照ください。

当社は、患者様と生活者の皆様の喜怒哀楽を第一義に考え、そのベネフィット向上に貢献し、世界のヘルスケアの多様なニーズを充足することを企業理念と定めています。このヒューマン・ヘルスケア（hhc）理念を実現するためには、事業活動の基盤となる地球環境の保全が必要不可欠です。当社は、気候変動緩和への取り組みを着実に推進し、社会の持続性確保によって人々の「生ききる」を支えることに貢献してまいります。

以上

1. 英国に本部を置く非営利団体。世界で唯一の独立した環境情報開示システムを運営。
2. 詳細はニュースリリース「2050 年ネットゼロ達成に向けた温室効果ガス削減への取り組みの強化」
(<https://www.eisai.co.jp/news/2024/news202412.html>) をご覧ください。
3. 売上収益原単位